

私たちちは「犯罪のない明るい社会づくり」に協力しています

防犯対策「立春号」

令和7年2月10日発行
(公社)滋賀県防犯協会



「子ども家庭庁から「春のあんしんネット・新学期一斉行動」(2月～5月)への協力依頼がありました。春の卒業・進学・新入学の時期は、青少年が初めて自分のスマートフォン等を手にする時期もあります。近年、青少年によるスマートフォン等の利用が急速に進み、SNS等を利用するようになります。

長時間利用による生活習慣の乱れ

不適切な利用によるプライバシーの侵害
犯罪の被害者や加害者となるケース
SNS利用の誘い出しによる闇バイトの
加担など
が問題となっています。

【ペアレンタルコントロールの普及促進】

ペアレンタルコントロールとは、保護者が青少年の置かれている環境や青少年のライフサイクルを見通してその発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理することです。

青少年にスマートフォンを持たせる、あるいは保護者のスマートフォン等を使用させることは、低年齢のうちから、不適切な利用によるリスクについて家庭で話し合い、正しい生活習慣づくりやインターネットを利用するための家庭内ルールを作ることが求められます。

また、携帯電話事業者の提供するフィルタリングサービスの設定が容易化され、事業者の説明も法律で義務化されています。

フィルタリングサービスとは、青少年がインターネットを利用する際、薬物などの違法な情報や出会い系系・アダルト系サイト等の不適切な情報の閲覧及び年齢区分に合わないサービスやコンテンツの利用制限・調整ができるものです。

こういった家庭内ルールやフィルタリング等を活用し、端末やアプリの利用時間、課金、青少年有害情報の閲覧の制限等を行うことが重要です。

【青少年のインターネットを適切に利用する能力の向上】

インターネットは、危険性がある一方で適切に使うことにより便利で豊かな生活を送ることができ、青少年が利用することは当たり前時代になっています。

青少年は、自分で考え、インターネットによる情報の取捨選択や発信等を適切に行い、活用できるようになる能力を身につけることが重要です。学校、地域団体等と連携し、オンラインを含む説明会の機会を通じて、スマートフォン等の安全・安心な利用に関する年や保護者の意識及び知識を高めるための取組が求められます。

闇バイトは犯罪です

「世の中、そんなうまい話はありません」

「短時間」「高額」「ホワイト案件」など

闇バイトでは、一定の時間が経過すると記録が消える秘匿性の高いアプリでの連絡(持

オンラインカジノは犯罪です

「遊んでいたつもりでも犯罪！」

インターネット上でお金を賭けて遊ぶ「オンラインカジノ」は、合法とされている海外サイトであっても日本国内からオンラインカジノにアクセスしてお金を賭けることは賭博罪にあたり、犯罪です。オンラインカジノの情報はフィルタリング活用で遠ざけることができます。フィルタリングのほかに対象年齢にあつたアプリを利用したり、課金管理など技術的な手段で子どもを守る方法もあります。

(あんしんフィルターやOS事業者が提供する各種サービスで設定できます)



つていなない場合はインストール)を指示されます。顔写真、連絡先など

の個人情報やこれらが載った身分証などは送信しない

ようこどもに伝えましょう。アルバイトに応募する前に必ず保護者などに相談するように伝えましょう。もしも怪しいバイトに応募したり個人情報を送つたりしてしまつたら警察に相談を！